

ガウス - クリュージュル図法座標系定義ファイル フォーマット説明書

1. 適用範囲

本フォーマットは、ガウス - クリュージュル図法投影定義ファイルに適用する。

2. 概要

1. テキストファイル共通フォーマットを適用する。
2. 1つの座標系を、1レコードに記述する。

3. レコードの出現順序と形式

(IDレコード)

第1レコードは、ファイルの種類を示す。

番号	フィールド名	形式	意味
1	ファイルの種類	A	「Gauss_Kruger_Definition_File」

(座標系定義レコード)

以下、座標系を定義するレコードが任意の数続く。

番号	フィールド名	形式	意味
1	座標系名	A	以下のとおり。詳しくは、テキストファイル共通フォーマット説明書参照。 「XY <i>ii</i> 」 平面直角座標第 <i>ii</i> 系 「UTM <i>ii</i> 」 UTM 第 <i>ii</i> 帯
2	L0	F	原点の経度(中心子午線)。dddmmss.s...形式。詳しくは、テキストファイル共通フォーマット説明書参照。
3	B0	F	原点の緯度。ddmmss.s...形式。詳しくは、テキストファイル共通フォーマット説明書参照。
4	X0	F	原点の X 座標(m)
5	Y0	F	原点の Y 座標(m)
6	m0	F	原点の縮尺係数